

一、爭議團體

爭議團體ハ全員ノ罷業迄發展セシムヘク出勤阻止其ノ他ノ方法ニ依リ爭議参加ヲ勸誘シツ、アリタルカ八月三十日會社ノ欠勤者ハ九十七名ハ内爭議文持者ハ約五十名位ノ多數ニ及ビタル為大イニ氣勢ヲ割ハ八月三十一日ハ更ニ爭議団本部ヲ工場附近ナル幸島所四ノ四十五番地ニ移シ事業主側ノ牽制策トセリ

二、事業主側

事業主側ハ前記ノ如ク大半ノ欠勤者ヲ出タスニ至レルモ生産状態ニ格別ノ上障ナシトシテ樂觀ノ上表面強硬ノ態度ヲ示セルモ内心焦慮ノ模様アリテ後記ノ如ク讓歩解決スルニ至レリ
三、交渉状況

八月二十九日三十日ノ状況

八月二十九日三十日ノ両日ニ亘リ工場事務室ニ於テ事業主側

後業員監督秋山喜作外三名爭議団側南喜一外九名會見交渉ノ結果八月三十日午後三時ニ至リ事業主側ハ要求ニ對スル回答トシテ第二項ノ不良罰金制度改正ノ件、第六項ノ森田梅三郎解雇ノ件、第十一項爭議中ノ日給支給ノ件等三項ヲ拒絶セル外全部ヲ容認スル旨ノ回答ヲ為シタルニ後業員側ハ明日電話ヲ以テ何分ノ結果ヲ回答スヘシトテ午後三時退

出セリ
(2) 九月一日二日ノ會見交渉解決状況

後業員側ハ前記事業主ノ讓歩案ニ對シ何等ノ回答ヲ為サ、ルノミナラス工場附近ニ爭議団本部ヲ移轉シ益々積極的態